

1 4 介護人材確保・定着支援

(1) アクティブ介護

東京都社会福祉協議会に加入する区内特別養護老人ホームの施設長・高齢者在宅サービスセンター長が中心となり、区内の介護サービス事業者で組織する実行委員会及び区などが共催し、介護の魅力の発信や介護従事者の人材確保に関するイベントとして平成 21 年度から「アクティブ介護」を開催し、平成 30 年度に 10 周年を迎えた。また、平成 23 年度からイベント開催に加え、介護養成校や福祉系大学などへの出張講座を通年事業として実施している。

令和 2 年度は、区及び区社会福祉協議会の共催で令和 2 年 11 月 26 日に「アクティブ介護文京2020～文京みんなのつどい～」を開催し、介護業界で活躍する著名人をプレゼンターに、介護事業所職員とのトークやオンライン中継による施設探訪及び事業所紹介パネルの展示等、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しつつ、楽しみながら介護に興味や関心を持ってもらえるようなプログラムを実施した。また、都福祉人材センターと区社会福祉協議会との共催による「福祉のしごと相談・面接会」を同日開催した。

【アクティブ介護開催状況】

(単位：人)

	開催日	内容	会場	参加者
平成 28 年度	11 月 1 日 (プレ企画)	・体力測定（握力、片足立ち、ひざ筋力、複合歩行） ・健康講座（腰痛・ひざ痛予防、良い姿勢とは、正しい歩行、日常生活でできる筋力トレーニング）等	ギャラリー シビック	376
	12 月 13 日	・介護ロボットや福祉用具の実演・展示・体験 ・「アクティブ介護 28」参加事業者の紹介（パネル展示） ・区内介護サービス事業所・学生による実践・研究発表 ・特別講演「高齢者が暮らしやすい地域社会の実現に向けて」等	アートサロン、 スカイホール	735
平成 29 年度	11 月 21 日	・介護ロボット・ベッド・車いす・歩行器など、福祉用具の展示・体験 ・各施設・事業所パネル展示 ・高齢者あんしん相談センターによる高齢者の介護等に関する相談コーナー ・健康ミニ講座・介護機器ミニ講座 等	ギャラリー シビック、 アートサロン、 区民ひろば	1,391
平成 30 年度	1 月 16 日	・特別講演「ヘルプマンが伝えたいこと」 ・ゲストと介護施設職員によるトークセッション「ゲストと話そう！～介護の魅力～」 ・スペシャルゲストイベント「笑いを力に！」 ・福祉用具展示・体験 ・健康講座（良い姿勢、日々のリハビリ、ロコモ体操等） ・体力測定（FED テスト、立ち上がりテスト等）等	ギャラリー シビック、 シビックホール小ホール	622

(単位：人)

	開催日	内容	会場	参加者
令和元年度	12月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストによるトークセッション&健康体操 ・介護ロボットや福祉用具の展示・体験 ・健康講座（介護予防、姿勢とバランス、筋力アップのコツと効果、歩いて健康づくり） ・体力測定（イス立ち上がり） ・介護施設・事業所紹介パネル展示 等 	ギャラリーシビック、アートサロン、区民ひろば	956
令和2年度	11月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストによるオンライン施設探訪 ・ゲストと介護施設・事業所職員によるオンライントークセッション ・介護施設・事業所紹介パネル展示&紹介レポート動画配信 等 	ギャラリーシビック、アートサロン、区民ひろば	216

(2) 区内介護事業所等見学ツアー

これから就業を意識する学生などの世代を対象に、バスで区内の介護事業所を巡り、利用者とのふれあいや介護の現場で働いている方の話などを通じて、介護の仕事への興味や関心を高めるツアーを実施している。なお令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護士でもある著名人ゲストをガイドに、オンライン及び動画で事業所を見学し、ゲストと介護職員によるトークを行った。

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
参加者数	22 人	7 人	9 人	19 人	13 人

(3) 若年層向け介護の仕事啓発冊子の配布

キャリアデザインの一助となるよう、将来の人材である中学生などに向けて、介護の仕事の魅力伝える冊子を作成・配布している。職場体験などで活用するほか、介護の仕事に従事している方による学校などへの出張講座や大学祭でのイベントを行う際にも活用している。

(4) 出張講座

介護の仕事について理解・関心を深めると共にイメージアップを図るため、学校や団体向けに、介護施設で働く方たちによる講演や体験型のイベントを交えた出張講座を実施している。なお令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインでの動画配信を行った。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
実施回数	3 回	1 回	4 回	2 回

(5) 介護の魅力発見映画上映会

介護の仕事に対する理解・関心を深め魅力を知ってもらう機会として、学生や介護の仕事に興味のある方を対象に、介護の仕事題材とした映画の上映と、大学教授や介護職員等による介護や高齢者をテーマとする講演を行う。なお令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護サービス事業所に勤務する職員等を対象としたオンライン研修として実施した。

	令和 2 年度
参加者数	156 人

(6) 新任介護職員人材育成プログラム研修

介護人材確保の一環である職員の離職防止、定着促進及び区内介護事業者同士のネットワーク作りを目的として、区内の介護職員のスキルアップを図りネットワーク構築を支援するため、新任介護職員人材育成プログラム研修を実施している。

	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
実施回数	7 回	7 回	6 回

(7) 介護施設従事職員住宅費補助

介護人材の確保・定着と施設の防災拠点化を推進するため、福祉避難所に指定された区内の特別養護老人ホーム等の事業所に従事する職員に対し、住宅費軽減のための補助をしている。

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
補助人数	30 人	51 人	58 人	56 人	69 人
補助金額	3,620,000 円	4,065,000 円	6,269,877円	5,630,479円	6,805,000円

(8) 介護ロボット導入補助

介護サービス事業者が職員の負担軽減や働きやすい職場環境の整備を目的に、国の「介護ロボット等導入支援事業」に基づき介護ロボットを導入する際に、促進事業として経費の一部を補助し使用状況報告を受けている。

(9) E P A介護福祉士候補者受入事業補助

介護保険施設等が、経済連携協定（E P A）及び交換公文に基づく介護福祉士候補者を受け入れる際に必要な初期費用の一部を補助している。外国人労働者の受入体制の整備を促進し円滑な育成を支援することで、新たな介護人材の確保に繋げていく。

	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
マッチング数	6 人	5 人	3 人
受入れ数	—	6 人	4 人

※新型コロナウイルス感染症の影響により、介護福祉士候補者の入国が遅れたため、令和 2 年度受入れ予定の候補者のうち 1 名が翌年度に受入れ延期。

(10) 介護職員初任者研修及び実務者研修受講費補助

介護従事者の確保及び定着を支援し、質の高い介護サービスの安定的・継続的な提供を確保するため、初任者研修等を受講した後に、区内の介護サービス事業所で正規職員として 6 ヶ月以上勤務した職員に対し、研修受講費を補助している。

- ・初任者研修補助上限額：50,000 円
- ・実務者研修補助上限額：70,000 円

	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
初任者研修（補助金額）	2 人（100,000円）	2 人（100,000円）	1 人（44,000円）
実務者研修（補助金額）	0 人（0円）	10 人（660,224円）	4 人（280,000円）